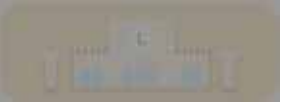


プログラム名		はっぱのいろいろさがし						
対象年齢		年中（４～５歳）						
ねらい	メッセージ	自然物にはいろいろな形や色があることに気づこう						
	発見・体験 できること	木や葉っぱの形、色、感触、においなど 自然物が楽しいあそび道具になること						
参加者のめやす		幼児 ３０人 / 支援者 ２人						
実施時間		３０分						
フィールド		   						
		森・社寺林 公園	山・里	川	湖・池	田畑・ 野原	園庭・ 公園	
実施可能時期								
自然を感じる ためのヒント								
時 間		活 動			●配慮・アドバイス アレンジ			
3分		グループごとに座る			●自然物はむやみに採らないように伝えます。			
7分		葉っぱ探し ・好きな葉っぱを探す			●探す場所を決めておきます。 ●子どもたちが探してきた自然物は、その都度認めていきましょう。			
10分		カード作り ・見本を見る ・説明を聞く ・カード作り (で見つけた葉っぱを貼り付 けたカードを一人1枚作る)			葉っぱのグラデーションができます。 →森—20「葉っぱのグラデーション」のあそび方参照			
								

時 間	活 動	●配慮・アドバイス アレンジ
7分	カードを見せ合う ・友だち同士で見せ合う ・なかまのカードを見つける ・発表する 	● 作品を認める言葉を添えましょう。 ● 支援者がなかまのカードを発表し、どんななかまなのかを伝えます。 (例)・同じ葉っぱのなかま ・同じ色のなかま ・ギザギザ(鋸歯)のあるなかま ・大きさが同じなかまなど 作ったカードで、神経衰弱のようなカードあそびをしてみましょう。
3分	ふりかえり	● みんなと同じように、葉っぱもいろんな形、大きさ、色があることを伝えましょう。
【異年齢への対応】 2歳児：認識のしやすい形や色、大きさの葉っぱを貼ったカードを5種類用意し、別の箱に同種類の葉っぱを入れて、カードと同じものを探しましょう。 年少：各自が気に入った落ち葉を拾い、ブッカーを貼ってしおりにしてみましょう。 年長：各自でカードを作り、トランプをしてあそんでみましょう。		
【園や家庭に帰ってから】 見つけた葉っぱを図鑑で調べてみましょう。 四季を通じた葉っぱの色づきについて考えてみましょう。 家のまわりで、園にある葉っぱやない葉っぱを探してみましょう。 カードを持ち帰り、家の周りで同じ葉っぱを探してみましょう。 家の人と、いろんな葉っぱを探してみましょう。 葉っぱのこすり絵や色水遊びをしてみましょう。		
準備物・教材等	・見本カード(一組) ・ブッカー(画用紙と同じ大きさ 人数分) ・厚紙(A5の大きさ 人数分)	

